

6月6日のサロンコンサートが 中止になっています。

皆様、この大変な時期を、いかがお過ごしでしょうか。持病をお持ちの方、お仕事がなくなってしまった方、それぞれ大変な思いでお越しのことと思います。

こんな時こそ音楽を！ というところではありますが、残念ながらホール内はどうしても密閉された空間になってしまい、演奏者とお客様の安全を考え、4月のレクチャーコンサートに引き続き、6月6日土曜日に予定されていましたが、ベテル母の家でのサロンコンサートも中止とさせていただきます。

命を守る STAY HOME

残念ですが皆様が安心して作品演奏を楽しめる日が、一日も早く来ますようにお祈りしております。

●本公演について

先のことが全く見えない状態ではありますが、本年度の本公演は

11月17日火曜日 19時開演

兵庫県立芸術文化センター小ホール
を予定しております。

西宮市の協働事業の申請などもし、作曲の申し込みも締め切った時点で、次のような曲がエントリーされておりますが、あちこちの会で秋の公演が中止されていく中、会としてどのような対応をしていくか、悩むところではあります。随時ご連絡をさせていただきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

エントリー作品

本年度の提出作品より

千の睡蓮
確かめたいけど
秋の目
星の雫
永劫
花暦
秋入日
龍神伝説
若葉の頃に
雨の庭
かえり道
もう歌わない子守唄
やさしい気持ち
私の胸の夏空に
その時 V VI VII
黄昏
悲しみ祭り

2019年提出作品より

ベネチア
夏の朝

2018年提出作品より

唐糸草



新入会員のご紹介

澤田 博【作曲】（さわだひろし）

推薦者 下村正彦（役員）

藤田浩恵（会員）

プロフィール

宝塚音楽工房所長。拡大された調性を基調とする現代的感性を踏まえた室内楽及び歌曲作品が多いが、歌曲においては長年大阪式アクセントによる表出を試みている。国際芸術連盟作曲家、関西現代音楽交流協会各会員。《萬葉三唱》(piano solo)。「立原道造の詩による歌曲」，「大手拓次の詩による歌曲」，「中原中也の詩による歌曲」，「萬葉集による歌曲」，《新古今五首》。「立原道造の詩による混声合唱曲」，《反影》，《espace-temps》，〈木の歌〉，〈銀色の風〉他

1988「深尾須磨子生誕 100 年音楽祭作曲コンクール」最優秀賞並びに優秀賞。1994 大阪文化祭賞奨励賞。

コメント

これまでも関西において歌曲を発表してきましたが、新しい場を得られることを嬉しく思います。ピアノの大屋根を全開することにより、微細な彩りの表現が歌手の表出をより確かなものとなることを期待しています。長年取り組んできた、関西弁の抑揚によるメロディーラインの豊かさを味わっていただきたいと考えています。

編集後記

レクチャーコンサートも、サロンコンサートも出来れば来年度同内容でさせていただければと思っておりますが、出演者のご都合での変更などは当然あるものと思っております。

コロナによる緊急事態宣言は解除されてきていますが、まだまだ予断を許さない状況だと思えます。一刻も早く終息を迎え、元気な皆様のお顔を拝見できる日が来ますよう、事務局一同願っております。



「アマビエ」江戸時代後期の肥後国（現・熊本県）に現れ豊作や疫病を予言し、「疫病が流行した際には私の姿を描いた絵を人々に見せよ」という古い伝承がある。